

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 11 月 11 日 (2021.11.11)

【公開番号】特開 2020-57244 (P2020-57244A)

【公開日】令和 2 年 4 月 9 日 (2020.4.9)

【年通号数】公開・登録公報 2020-014

【出願番号】特願 2018-188021 (P2018-188021)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/02 (2006.01)

G 0 6 F 15/02 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 3 5 4 A

G 0 6 F 3/02 5 0 0

G 0 6 F 15/02 3 3 5 E

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 1 日 (2021.10.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

本発明に係るキー入力システムは、
キー入力装置と情報機器とを備え、
前記キー入力装置は、

複数種類のキーを含むキー入力部と、第 1 無線通信部と、第 1 制御部とを備え、
前記第 1 制御部は、

前記キー入力部により入力されたキーの種類に応じて設定された時間間隔にしたがって、
前記キー入力部により入力されたキーの情報を、前記第 1 無線通信部により前記情報機器へ送信させ、

前記情報機器は、

第 2 無線通信部と、第 2 制御部とを備え、

前記第 2 制御部は、

前記キー入力装置の前記キー入力部により入力された前記キーの情報を、前記第 2 無線通信部により受信させ、

受信した前記キーの情報に応じた処理を行う、

ことを特徴としている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類のキーを含むキー入力部と、
第 1 無線通信部と、
第 1 制御部とを備え、

前記第 1 制御部は、

前記キー入力部により入力されたキーの種類に応じて設定された時間間隔にしたがって、前記キー入力部により入力されたキーの情報を、前記第 1 無線通信部により外部の情報機器へ送信させる、
キー入力装置。

【請求項 2】

前記第 1 制御部は、

前記キー入力部により入力されたキーの情報と共に、当該入力されたキーの種類に対応付けられた通信間隔の情報を、前記第 1 無線通信部により前記外部の情報機器へ送信させる、

請求項 1 に記載のキー入力装置。

【請求項 3】

前記第 1 制御部は、

前記通信間隔として、第 1 の種類のキーに対し、予め定めた通信間隔よりも短い第 1 通信間隔を対応付ける、

請求項 2 に記載のキー入力装置。

【請求項 4】

前記第 1 制御部は、

前記通信間隔として、計算実行の指示が関連付けられたキーに対し、前記第 1 通信間隔よりもさらに短い第 2 通信間隔を対応付ける、

請求項 3 に記載のキー入力装置。

【請求項 5】

前記第 1 制御部は、

前記通信間隔として、前記第 1 の種類のキー及び前記計算実行の指示が関連付けられたキーの何れとも異なる第 2 の種類のキーに対し、前記予め定めた通信間隔を対応付ける、

請求項 4 に記載のキー入力装置。

【請求項 6】

前記第 1 制御部は、

前記通信間隔として、計算実行の指示が関連付けられたキーに対し、前記キー入力部のキーに対して対応付けられる複数の通信間隔の中から最も短い通信間隔を対応付ける、

請求項 2 乃至 5 の何れか一項に記載のキー入力装置。

【請求項 7】

前記第 1 制御部は、

設定されている前記通信間隔内にキー入力がなかった場合に、前記通信間隔として、前記予め定めた通信間隔の情報を、前記第 1 無線通信部により前記外部の情報機器へ送信させる、

請求項 2 乃至 6 の何れか一項に記載のキー入力装置。

【請求項 8】

前記第 1 無線通信部は、BLEを使用した近距離無線通信部である、

請求項 1 乃至 7 の何れか一項に記載のキー入力装置。

【請求項 9】

電池電源を備え、前記第 1 無線通信部および前記第 1 制御部は、前記電池電源により駆動される、

請求項 1 乃至 8 の何れか一項に記載のキー入力装置。

【請求項 10】

請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のキー入力装置と通信可能な第 2 無線通信部と、第 2 制御部とを備え、

前記第 2 制御部は、

前記キー入力装置の前記キー入力部により入力された前記キーの情報を、前記第 2 無

線通信部により受信させ、

受信した前記キーの情報に応じた処理を行う、
情報機器。

【請求項 1 1】

外部のキー入力装置と通信可能な第 2 無線通信部と、
第 2 制御部とを備え、
前記第 2 制御部は、

前記キー入力装置より送信される、キーの情報及び当該キーの種類に応じて対応付け
られた通信間隔の情報を、前記第 2 無線通信部により受信させ、

受信した前記キーの情報に基づく処理を実行するとともに、受信した前記通信間隔の
情報に基づいて、前記キー入力装置との通信間隔を設定し、

前記第 2 無線通信部により、設定した前記通信間隔で前記キー入力装置へデータ送信
させる、
情報機器。

【請求項 1 2】

前記第 2 制御部は、

前記キー入力装置より送信される、前記キーの情報として数値、演算子及び計算実行
の指示の情報を、前記第 2 無線通信部により受信させ、

受信した前記数値、演算子及び計算実行の指示の情報に基づいて計算処理を実行し、

前記第 2 無線通信部により、前記計算処理の実行結果である計算結果の数値の情報を
前記キー入力装置へ送信させる、

請求項 1 1 に記載の情報機器。

【請求項 1 3】

前記第 2 無線通信部は、BLE を使用した近距離無線通信部である、

請求項 1 1 又は請求項 1 2 に記載の情報機器。

【請求項 1 4】

キー入力装置と情報機器とを備え、

前記キー入力装置は、

複数種類のキーを含むキー入力部と、第 1 無線通信部と、第 1 制御部とを備え、

前記第 1 制御部は、

前記キー入力部により入力されたキーの種類に応じて設定された時間間隔にしたがっ
て、前記キー入力部により入力されたキーの情報を、前記第 1 無線通信部により前記情報
機器へ送信させ、

前記情報機器は、

第 2 無線通信部と、第 2 制御部とを備え、

前記第 2 制御部は、

前記キー入力装置の前記キー入力部により入力された前記キーの情報を、前記第 2 無
線通信部により受信させ、

受信した前記キーの情報に応じた処理を行う、

キー入力システム。

【請求項 1 5】

前記キー入力装置の前記第 1 制御部は、さらに、

前記キー入力部により入力された前記キーの種類に対応付けられた通信間隔の情報を
、前記第 1 無線通信部により前記情報機器へ送信させ、

前記情報機器の前記第 2 制御部は、さらに、

受信した前記通信間隔の情報に基づいて、前記キー入力装置との通信間隔を設定し、

前記第 2 無線通信部により、設定した前記通信間隔で前記キー入力装置へデータ送信
させる、

請求項 1 4 に記載のキー入力システム。

【請求項 1 6】

複数種類のキーを含むキー入力部と、第1無線通信部と、を備えたキー入力装置のコンピュータを、前記キー入力部により入力されたキーの種類に応じて設定された時間間隔にしたがって、前記キー入力部により入力されたキーの情報を、前記第1無線通信部により外部の情報機器へ送信させる、

ように機能させるためのコンピュータ読み込み可能なプログラム。

【請求項17】

前記コンピュータを、さらに、

前記キー入力部により入力されたキーの情報と共に、当該入力されたキーの種類に対応付けられた通信間隔の情報を、前記第1無線通信部により前記外部の情報機器へ送信させる、

ように機能させるための、請求項16に記載のコンピュータ読み込み可能なプログラム

。

【請求項18】

外部のキー入力装置と通信可能な第2無線通信部を備えた情報機器のコンピュータを、前記キー入力装置により送信される、キーの情報及び当該キーの種類に応じて対応づけられた通信間隔の情報を、前記第2無線通信部により受信させ、前記受信したキーの情報に基づく処理を実行するとともに、受信した前記通信間隔の情報に基づいて、前記キー入力装置との通信間隔を設定し、前記第2無線通信部により、設定した前記通信間隔で前記キー入力装置へデータ送信させる、

ように機能させるためのコンピュータ読み込み可能なプログラム。